

### Ⅲ 地方債の状況

#### 1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	令和4年度			令和3年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債①	885	6	891	878	13
臨時財政対策債等②	900	▲226	674	1,766	▲1,092
計(①+②)	1,785	▲220	1,565	2,644	▲1,079

○ 県債の発行額については、建設地方債が河川・海岸・砂防事業などの増額により、約6億円の増となる一方で、臨時財政対策債が約226億円の減となることから、全体で約220億円の減となっています。

#### 2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (ア)	令和4年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	13,163	12,981	12,680	12,552	▲128
建設地方債	12,457	12,318	12,059	11,974	▲85
退職手当債	706	663	621	578	▲43
臨時財政対策債等②	17,472	17,739	17,976	17,549	▲427
計(①+②)	30,635	30,720	30,656	30,101	▲555
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	5,339	5,692	6,886	7,448	562

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 令和2年度までは決算額、令和3年度は決算（見込み）、令和4年度は9月補正後見込み

- 令和4年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、3兆101億円となる見込みです。
- 建設地方債等の残高については、過去に発行した建設地方債の償還が進むことにより、前年度と比べ128億円減少する見込みです。
- また、令和4年度は、臨時財政対策債の新規発行額が減少することから、臨時財政対策債等の残高については、前年度と比べ427億円減少する見込みです。